

『東急ベル』×NECの『Tablet PaPeRo (タブレット パペロ)』
 “シニア向けタブレット端末を活用した在宅生活支援サービス”を共同開発・実証実験を開始

東急株式会社
 日本電気株式会社

東急株式会社(以下、「東急」と)と日本電気株式会社(以下、「NEC」と)は、両社がこれまで培ってきたノウハウを生かし、シニア向けのタブレット端末を活用した在宅生活支援サービス(以下、「本サービス」と)を共同開発し、2021年2月1日から2021年3月末を目途に東急線沿線にお住まいのシニア世代を対象に実証実験を実施します。

昨今、65歳以上の高齢者人口の割合が3割に迫る超高齢社会を迎え、高齢者のひとり暮らしも急増する中、生活に必要な食料品や日用品の購入が難しくなる「買い物困難者」問題の解消など、高齢者の孤立を防止していく必要性が高まっています。本サービスは、NECのシニア向けタブレット端末「Tablet PaPeRo」に、東急が手掛けるホーム・コンビニエンスサービス「東急ベル」の買い物代行や、電球交換や家財の移動などの軽作業、ハウスクリーニングなどの「家ナカ」サービスを簡単な操作で申込みできる機能を搭載し、各種サービスを利用しやすくすることで、シニア世代のみならず寄りそった新たな生活支援サービスの提案・提供を目指します。

＜提供する機能(一部)＞

(サービス提供)

- ・タブレット端末上でご注文いただいた商品をご自宅までお届けする、買い物代行サービス
- ・軽作業やハウスクリーニング、家事代行、不用品整理、庭木の手入れなどの「家ナカ」サービスの申し込み

(コミュニケーション機能)

- ・離れて暮らす家族との伝言の送受信や、「Tablet PaPeRo」との会話

＜＜イメージ図＞＞



東急は今後も、生活を便利で快適にするサービスを拡充し、より豊かな沿線生活の実現をサポートし沿線地域を活性化させることで「日本一住みたい沿線」を目指します。

NECは、AIなどの先進技術を活用することで東急線沿線の価値向上に寄与すると共に、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

本サービスの詳細は別紙の通りです。

以上

【別紙】

シニア向けタブレット端末「Tablet PaPeRo」を活用した在宅生活支援サービスの概要

(1)シニア向けに開発したタブレット端末の概要

- ・文字が大きく、画面もシンプルで使いやすいタブレット端末をご提供します。
- ・「Tablet PaPeRo」との会話や簡単なタッチ操作だけで、さまざまな機能をご利用いただけます。

- ・東急ベルのお買い物代行サービスや「家ナカ」サービスの詳細確認・申込みができます。



- ・タブレットに近づくだけで「Tablet PaPeRo」と会話することができます。
- ※家族は会話履歴を確認することで、その日の様子を知ることができます。

- ・家族と気軽に伝言の送受信をすることができます。
- また、お口や頭の体操なども可能です。

東急ベルのスタッフ(ベルキャスト)が実験開始前にご自宅を訪問し、タブレット端末の使い方などをご説明します。

(2)提供する機能例

①お買い物代行サービス

生鮮食品を中心として、タブレット上で欲しい商品をタップして簡単にお買い物をしていただけます。
 15時までのお申込みで翌日14時～17時にご自宅まで東急ベルのベルキャストがお届けします。
 商品代金はお届け当日にお支払いいただきます。※別途サービス利用料110円/回(税込)



買い物に出かけられない時や、重いお米や飲み物などが必要な時に、簡単なタッチ操作でいつでも商品を注文できます。

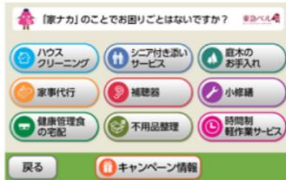
お買い物代行サービス

②「家ナカ」サービス

困った時に暮らしをサポートする各種サービスをタブレット上でお申込みいただけます。

<提供サービス例(一部)>

- ・軽作業:電球交換や家財の移動などの軽作業を代行します。
- ・ハウスクリーニング:エアコン内部など、しつこい汚れや見えない所のカビ・ホコリまでプロが徹底洗浄します。
- ・家事代行:日頃のお掃除やお片付け、洗濯、料理などの家事を代行します。
- ・不用品整理:不用になった家財など、処分したいものの仕分け・梱包・搬出・買取・処分まで一括で対応します。
- ・庭木の手入れ:庭木1本の剪定から対応します。



軽作業(電球交換など)



ハウスクリーニング(エアコンなど)



家事代行(掃除機掛けなど)



「家ナカ」サービス

③離れて暮らす家族とのコミュニケーション

「Tablet PaPeRo」を通じて、離れて暮らす家族と相手の都合や時間を気にせず、伝言の送受信ができます。また、家族が登録した病院の予定やごみ出しの日などの予定をお知らせすることも可能です。



家族間のコミュニケーション

(3)シニア向けタブレット端末「Tablet PaPeRo」とは

NECは、最先端のデジタル技術とコミュニケーションロボットPaPeRoで培ったノウハウを盛り込んだシニア向けタブレット端末「Tablet PaPeRo」を開発しました。本端末ではシニアと家族のつながりを深め、離れて暮らしていてもお互いの様子を知ることができる安心感の提供や、医師・臨床心理士監修の高齢者におけるフレイル(虚弱状態)重症化防止のための声かけ、適切なタイミングで高齢者ひとりひとりに合ったサービスを提供するための、嗜好・困り事を深く理解する対話シナリオの開発など、これまでのさまざまな研究結果を生かしたアプリケーションを搭載しています。

(4)東急ベルとは

東急ベルは、2012年より東急線沿線を中心に「ホーム・コンビニエンスサービス」を展開しています。お客さまの暮らしをより便利で快適にするため、あらゆるお困りごとを解決する「家ナカ」サービスを展開し、ハウスクリーニングや家事代行、シニア層向けのシニア付き添いサービスや終活サポートなど、約70種類のサービスを提供しています。また、「東急ストアネットスーパー」や、東急ストアの各店舗で購入された商品をご自宅までお届けする「東急ストア当日お届けサービス」を中心として、東急ベルのスタッフ(ベルキャスト)が日々の生活に必要な生鮮食品などをお客さまの自宅までお届けし、東急線沿線住民のみならずとの信頼関係を深める“ラストワンマイル”機能(店舗などから各ご家庭へお荷物を届ける手段)を担っています。